

社会

貸会議室 業界最大手がNY進出

オープニングを 300 人が祝う



NY進出の想いを語る代表取締役 河野貴輝氏 = 24日 (photo: Koike)

貸会議室で業界最大手の株式会社ティーケーピー(本社:東京都新宿区)が24日、ニューヨークカンファレンスセンターのオープンに伴う祝賀会を開催。日米の関係者約300人が集まり、その門出を祝った。

同センターはタイムズスクエアとブライアントパークのほど近くにあり、地下1階、地上2階のスペースに大小12を数える貸会議室が並び、5~6人のミーティングから約300人のパーティーまで、さまざまなシーンに対応できる。

同社代表取締役社長の河野貴輝氏はあいさつで「東京を超えるマーケットは、ニューヨークしかない。これまで培ったノウハウと日本のホスピタリティーで勝負していきたい」と想いを込めて語った。

また「建築法、消防法、業者の仕事の仕方などの全てにおいて、これまで展開して来た日本やアジアの都市とは異なり、壁は高かった。その上、ハリケーン『サンディ』の影響を受け、昨年中にオープンする予定であったが、資材の遅れなどから工事がストップなどの困難もあったが、あきらめることはなかった」と振り返る河野氏。今後は、米国の他の都市や欧州での展開も視野に入れている。

立地の良さ、日本のおもてなしの心を大切にサービス、リーズナブルな価格設定などに、来場客からは高い関心と期待が寄せられた。

同社は2005年創業、現在、全国に1050室以上を持つ。また、香港やシンガポール、上海でも展開・成功を収めてきた。



真倍使用する目的の株12株式会社の貸会議室に合わせた提供写真